

## ボトックス注射治療 同意書

- ボトックス注射とは、ボツリヌス菌がつくり出すA型ボツリヌス毒素(天然のタンパク質)を有効成分とする薬剤(ボツリヌストキシン製剤)を用いた治療です。
- 治療効果は 2、3日～2週間程度で現れ、その後通常4～6カ月程度持続することが多いものの、いずれの点においても個人差があります。  
ボトックス注射を複数回行うことにより、稀にご自身に耐性が生じ、効果が出なくなることがあります。
- 注射後は、注射箇所及びその周辺箇所を清潔に保ち、こすったり、押さえたりしないでください。  
また、注射箇所及びその周辺箇所に、内出血、赤み、腫れ、感染症状、硬結、かゆみ、疼痛、発疹、頭痛、アレルギー症状などが出現することがあります。  
稀に腫れが強く出現したり、内出血が生じたりする場合には、個人差はありますが、落ち着くまでにおおよそ1～2週間程度の時間がかかる場合があります。
- ボトックス注射の副作用として、効果が強く出現したり、意図していない筋肉に作用したりする場合、見た目の違和感や表情の動きづらさを感じる場合があります(例:まぶたが重い、目が開きづらい、注射箇所及びその周辺箇所がひきつる感じがするなど)。また、脱力感、筋力低下、めまい、視力低下が現れることも稀にあります。  
また、上記以外の副作用が現れる可能性もありますので、体調の変化や心配なことがあった場合には、速やかに当クリニックにご連絡ください。
- 妊娠中、授乳中の方は、ボトックス注射による治療を受けられません。また、妊娠する可能性のある方は、ボトックス注射中および最終注射後の2回の月経を経るまでは、避妊するようにしてください。現在妊娠している可能性のある方も、ボトックス注射を避けてください。
- 男性は、ボトックス注射中および最終注射後の少なくとも3カ月は、避妊するようにしてください。
- 下記の方はボトックス注射による治療を受けることができません。必ず医師に申告してください。
- ◆18歳未満の方
  - ◆この薬を以前に使用し、発疹などのアレルギーを経験したことがある方、ボトックスに限らずアレルギー体質の方、重度の筋力低下のある方、全身性の筋肉の病気の方(重症筋無力症、ランバード・イートン症候群、筋萎縮性側索硬化症の方)
- 他の医療施設でボトックスを用いた治療等を受けている方、喘息など慢性的な呼吸器の病気がある方、緑内障のある方は、必ず事前に医師に申告してください。
- 使用中の薬剤は、市販薬も含め医師にお申し出て下さい。特に抗生物質、パーキンソン病の治療薬、筋弛緩薬、精神安定剤等の投与を受けている方は正確な申告が必要ですが、他の薬剤につきましても、正確な申告をお願いいたします。

私は上記内容を理解し、自分自身の意思で施術に同意いたします。

記入日：西暦 年 月 日

氏名	フリガナ	押印